

平成28年度
たかしま市民協働交流センター協議会
事業報告

平成29年3月31日

高島市今津町中沼 一丁目4-1
たかしま市民協働交流センター協議会

目次

I 運営委員会・会員

II たかしま市民協働交流センター

1. 情報発信集積事業

- (1) 情報誌「おむすび・たかしま」の発行 32号～35号
- (2) ホームページ・ブログ
- (3) メールマガジン
- (4) 団体登録

2. 相談支援事業

- (1) 相談件数
- (2) コピー・大判プリント等対応記録

3. 市民協働交流事業

- (1) たかしま市民活動フェスタ2016
- (2) 交流会事業
- (3) 生活支援コーディネーター事業

4. 研修事業

- (1) 実務講座開催
 - ① 手に取りたくなる!チラシのつくり方講座
 - ② もっと活動を発信したい! インターネットを使った情報発信講座
 - ③ 寄付を集めて活動を広げたい! 共感と寄付を集める基礎講座

5. 高島市まちづくり推進会議事業

6. たかしま・未来・円卓会議

- (1) 朽木のみinnと円卓会議
- (2) たかしまの森へ行こう! ～森と人がつながるプロジェクト～

7. 協働コーディネート事業

8. その他

- (1) 研修参加記録
- (2) 外部委員会等参加記録

9. 地域連携による高校生キャリアデザイン教育支援事業

III 今津東コミュニティセンター

1. 施設利用状況

2. 自主事業

I. 運営委員会・会員関連

会員数

正会員 38名、賛助会員 9名（団体、個人）（平成29年3月末）

第1回 4月25日（月）19：30～21：30
今津東コミュニティセンター 会議室3
出席者 7名、欠席者 5名

総会 5月22日（日）
今津東コミュニティセンター ホール
講演会 13：30～14：30
「つながる・ひろがる・支え合う、まちづくりネット東近江の
しくみとしかけを聞いてみよう!」
講師：まちづくりネット東近江 事務局長 遠藤恵子さん
総会 14：40～16：30
出席者 26名、欠席者 13名



第2回 5月22日（日）16：15～16：45
今津東コミュニティセンター ホール
出席者 8名、欠席者 4名

第3回 8月9日（火）19：30～21：30
今津東コミュニティセンター 会議室3
出席者 7名、欠席者 5名

第4回 9月13日（火）19：30～21：30
今津東コミュニティセンター 会議室1
出席者 9名、欠席者 3名

第5回 12月21日（火）19：30～21：30
今津東コミュニティセンター 会議室3
出席者 8名、欠席者 4名



<これから検討会>

平成29年1月16日（月）18：30～19：30

川新

参加者 運営委員 8名、市民協働課 3名、スタッフ 2名

3月16日（木）19：30～21：30

今津東コミュニティセンター 会議室3

参加者 運営委員 9名、市民協働課 2名、スタッフ 2名

Ⅱ たかしま市民協働交流センター

1. 情報発信集積事業

(1) 情報誌「おむすび・たかしま」の発行

発行部数 18,000部

配布先 市内全戸、全公民館、図書館、ホール、高島市内滋賀銀行および関西アーバン銀行、
市内郵便局、市内小中学校、今津サンブリッジホテル、古良暮、マキノ高原観光

目的 市民活動や協働に関する情報とともに、高島市内の市民活動や企業の社会貢献活動などを取材、紹介することにより、さまざまな人、活動団体、企業がつながることを目的に発行した。

◆32号 7月1日発行

1. 表紙（高島市協働提案事業について紹介）：シルバー人材派遣センター
2. 市内活動団体紹介＜2団体＞（いろいろやっています！ in 高島）：
 - ・NPO 法人高島・いまづロウインクラブ
 - ・高島住民福祉ネットワーク
3. NPO市民活動 質問箱：

市内で市民向けのイベントを実施する予定です。広報するために新聞社などへ知らせたいのですが、どうしたらいいですか？
4. たかしまの元気！企業：島村葭商店
5. 掲示板（センターイベント情報、市民活動団体イベント情報、コミセン情報）
 - ・東コミセン 28年度後期展示ホール利用者募集
 - ・「おむすび・たかしま」広告募集
 - ・アートサポートたかしま（メンバー募集）
 - ・NPO法人元気な仲間（介護職員初任者研修の受講生募集）
6. 企業広告：株式会社ヤサカ

◆33号 10月1日発行

1. 表紙 たかしま市民活動フェスタ開催のお知らせ
2. 市内活動団体紹介＜2団体＞（いろいろやっています！ in 高島）：
 - ・びわ湖りす森倶楽部・新旭住民福祉協議会
3. NPO市民活動 質問箱：

地域の会議などで参加者の意見をうまく引き出すことができません。どうしたら会議に積極的に参加し、活発に発言してもらえるでしょうか？
4. たかしまの元気！企業：株式会社淡海酢有限会社
5. 掲示板（センターイベント情報、市民活動団体イベント情報、コミセン情報）
 - ・新スタッフ紹介（三上）
 - ・退職のご挨拶（原田）
 - ・手に取りたくなる！チラシのつくり方講座
 - ・2016年度後期展示会内容のお知らせ
6. 企業広告：高島青年会議所（高島ロングライド100）

◆34号 2017年1月1日発行

1. 表紙（高島市協働提案事業について紹介）：ヴォーリス今津郵便局の会
2. 市内活動団体紹介＜2団体＞（いろいろやってます！ in 高島）：
 - ・高島吹奏楽倶楽部 月組 ・マキノぬくもり福祉ネットワーク
3. NPO市民活動 質問箱：

古民家を改修して活動拠点とするための資金集めをクラウドファンディングでしたいと思っています。どうすればいいですか？
4. たかしまの元気！企業：一般社団法人めいどいんマキノ
5. 掲示板（センターイベント情報、市民活動団体イベント情報、コミセン情報）
 - ・インターネットを使った情報発信講座。
 - ・共感と寄付を集める基礎講座
 - ・後期展示ホールの内容 ・今津東コミセンより処カフェ
6. 企業広告：西近江湖風菓 とも栄

◆35号 4月1日発行

1. 表紙 たかしまの森へ行こう！～森と人がつながるプロジェクト～
2. 市内活動団体紹介＜2団体＞（いろいろやってます！ in 高島）：
 - ・つながる子育ての会 冒険遊び場 ・今津ふくしの会
3. NPO市民活動 質問箱：お寄せいただいた質問や相談内容の紹介
4. たかしまの元気！企業：有限会社グリーン藤栄
5. 掲示板（センターイベント情報、市民活動団体イベント情報、コミセン情報）
 - ・東コミセン主催 今津まち歩きツアー ・4月～6月の展示ホールの内容
 - ・たかしま市民協働交流センター協議会 会員募集
 - ・たかしま市民活動フェスタ2017実行委員会募集
 - ・コピー、大判プリント利用案内
6. 企業広告：マキノ高原／温泉さらさ



(2) ホームページ・ブログ・Facebook

ホームページ：<http://tkkc.takashima-shiga.jp/>

ブログ：<http://tkkc.shiga-saku.net/>

Facebook：「たかしま市民協働交流センター」という名前で作成しています。

◆ホームページは、事業報告、情報誌、利用案内などを掲載

リンクコーナーには、高島市内の多様な市民活動などを＜子育て支援＞や＜文化・歴史＞、＜福祉・保健＞などのジャンルごとに分類し、掲載。

現在のリンク数 市内市民活動団体 74団体

ブログは、センターからのお知らせ、イベント報告、市内外の市民活動団体の講座やイベント、助成金情報、市民活動に役立つ行政や企業によるイベントなどを掲載した。

センターからのお知らせ	20件
市民活動フェスタ関連	14件
円卓会議関連	17件
高島市の市民活動情報	94件
滋賀県・全国の市民活動情報	52件
助成金情報	37件
ボランティア募集情報	2件
行政、企業からのお知らせ	72件
その他	10件

(3) メールマガジン

登録件数 140件（平成29年3月末現在）

発行回数 20回（月2回発行、平成28年4月～平成29年3月現在）

内容 センターのイベント、講座紹介、市民活動団体の広報、助成金情報、市外、県外の市民活動団体向け講座やイベント情報などを発信した。

(4) 団体登録

登録件数 168件

団体ファイル管理数 124冊

登録団体リストは、団体紹介依頼への対応に活用した。また、当センターのイベントや講座案内などを送付し、登録団体のスキルアップや当センターとのつながりを意識してもらえるように工夫した。

団体ファイルは、登録団体からのチラシや情報紙などを保存し、団体の活動について把握する目的で管理を行った。

2. 相談支援事業

(1) 相談件数 52件

内容 1. NPO 法人設立・組織運営相談 12件(12.5時間)

(会計相談、定款変更、理事関係、活動の活性化)

2. 団体・人・ボランティア紹介 17件(13.5時間)

3. 助成金・寄付相談 6件(4時間)

4. 協働提案事業相談 0件(0時間)

5. 視察相談 1件(1時間)

6. 講師、委員依頼 1件(2時間)

7. 地縁組織支援 2件(1時間)

8. その他 13件(15時間)

(センター事業紹介、会議ファシリテーション依頼、フットパス関連、ガイドビジネス、生活支援、精神障害者関係、エクセル使い方)

9. 継続対応

くつき外出サポート隊(7回、20時間)

朽木外出支援検討会議からファシリテーションの依頼があり、6回の会議と勉強会のファシリテーションおよび、決定事項のまとめ、手引き作成などに対応した。

3月29日の「自家用自動車で外出支援をしたい！」勉強会においては、講師等を紹介し、当日の広報、組み立てなどを支援した。

NPO 法人設立相談は2件のみだったが、設立後の運営相談を継続的に対応した。また10年近く運営している NPO 法人2団体から定款の変更や役員報酬に関する相談があった。

当センターのホームページやブログで事業の報告や情報誌を見て、団体や人の紹介依頼されるケースが増加している。10月の「こんにちは三日月です」では、ブログに掲載している「森へ行こう！プロジェクト」を見て、滋賀県琵琶湖保全再生課から依頼があり、市内で水源の森を守り、活かす活動をする団体を紹介。7団体と知事の対話をコーディネートした。

会議ファシリテーションの依頼では、継続的に支援を行い、新しい組織と活動の立ち上げにつながり、専門性を活かした支援となった。

その他では、生活保護や精神障害に関する相談もあり、「つながり応援センターよろず」など他の組織へつなぐケースもあった。

(2) コピー・大判プリント等対応記録

①コピー・大判プリントの対応 326件

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
47	30	44	21	24	38	21	24	18	18	17	24

②機材貸出 11件(プロジェクターの貸出 10件、ビデオカメラの貸出 1件)

3. 市民協働交流事業

(1) たかしま市民活動フェスタ 2016

～スイッチオン！おしえて・つなげて・あなたのチカラ～

日時：2016年11月12日（土）10:00～15:00

会場：今津東コミュニティセンター

出展団体：36団体 延べ来場者数：約500人

目的：市内各地で活動する市民活動団体が分野や地域を越えて、お互いに出会い、交流する機会を持つと同時に、市民の市民活動への理解を広め、出会いと参加の機会とすることを目的に開催した。

◆2016年 共同実行委員長（3名）（実行委員15名）

小織健央 所属：みつばち守り隊

川嶋真由美 所属：NPO 法人子育て・子育てサポートきらきらクラブ

三上和之 所属：たかしま市民協働交流センター

◆会議等

前年度、3回準備会を開催し、実行委員会の募集を行った。

第1回フェスタ実行委員会を3月14日に開催し、16名が参加した。

① 4/18 第2回フェスタ実行委員会 出席者数／15名

【内容】共同実行委員長の決定、フェスタ開催日程の決定

② 5/9 第3回フェスタ実行委員会 出席者数／11名

【内容】フェスタ2016テーマ決定、次回つながりカフェについて

③ 5/30 第4回フェスタ実行委員会 出席者／12名

【内容】次回つながりカフェの内容共有とタイムテーブルについて

④ 6/7 つながりカフェ直前打合せ 参加者／共同実行委員長3名

【内容】つながりカフェ当日の流れ確認

⑤ 7/4 第5回フェスタ実行委員会 出席数／14名

【内容】つながりカフェのふりかき、フェスタ出展団体について

⑥ 7/25 第6回フェスタ実行委員会 出席者数／10名

【内容】現時点での参加団体の確認と、参加団体打合せ会の役割分担について

⑦ 8/22 第7回フェスタ実行委員会 出席者数／10名

【内容】Zenkenkaiのフェスタ参加について、全体をつなぐアイデア

⑧ 9/5 第8回フェスタ実行委員会 出席者数／12名

【内容】フィナーレ、次回つながりカフェ、交流会について

⑨ 9/6 高島高校JRC部との打合せ 参加者／小織・原田・三上

【内容】フェスタ当日の関わり方について

⑩ 10/3 第9回フェスタ実行委員会 出席者数／12名

【内容】フィナーレ、チラシ（案）について

⑪ 10/19 フェスタ実行委員会くす玉作り 出席者数／10名

【内容】フィナーレで使うくす玉の作成

- ⑫ 10/20 団体インタビュームービー打合せ／実行委員長と高島市青年協議会
【内容】インタビューの趣旨と内容の決定
- ⑬ 10/24 第10回フェスタ実行委員会 出席者数／13名
【内容】インタビュー内容打合せの共有、当日までのスケジュールについて
- ⑭ 11/4 第11回フェスタ実行委員会 出席者数／10名
【内容】当日タイムテーブル、シナリオ、具体的な流れについて
- ⑮ 11/29 第12回フェスタ実行委員会 出席者数／13名
【内容】フェスタのふり返し、インタビュービデオ上映（つながりカフェ）について
- ⑯ 2017年1/20 第1回フェスタ2017準備会 出席者数／11名
【内容】つながりカフェについて、フェスタ2017について
- ⑰ 2/21 第2回フェスタ2017準備会 出席者数／9名
【内容】つながりカフェについて、第一回フェスタ2017実行委員会について

◆実行委員会企画

●高島市青年協議会&高島高校JRC部 共同インタビュー

- ・高島市青年協議会と高島高校JRC部が参加団体をインタビューし、動画を作成した。

●あなたのチカラおしえてコーナー設置

- ・フェスタ来場者に「あなたのチカラ」をイラストで自由に書いてもらい、展示した。

●ビンゴカードラリーの実施

- ・来場者が参加団体からキーワードを聞き出していく企画。来場者が参加団体に話しかける仕掛けにより、来場者と参加団体の交流を促した。



◆全員参加フィナーレ&プレゼント抽選会

プレゼント提供団体数：8団体 プレゼント総数：21個

- ・ナルクびわこ高島 ・ボーイスカウト高島第3団 ・男のまかないクラブ
- ・NPO 法人 絵本による街づくりの会 ・NPO 法人子育て・子育てサポートきらきらクラブ
- ・ミツバチ守り隊 ・高島市更生保護女性会 ・高島市市民協働課

◆イベントチラシ

※イラスト提供

ボーイスカウト高島第3団



◆イベント当日の様子



◆参加団体アンケート

参加団体 37団体 回答 14団体

●自由コメント（一部抜粋）

- ・マイクを使って出展者が宣伝するのもいいと思います。
- ・高校生との看板作り、たいへん良かったです。団体を越えて、世代を越えて、一緒に作り上げることがとても楽しいし、大切なことだと思います。ありがとうございました。
- ・この交流会も多くの人を外に連れ出す機会である。高齢の方に（フェスタや参加団体交流会への）参加を勧められる良い催しである。もっと多くの方がより関心を持ち、明るい高島にして欲しい。

（２）交流会事業

①第2回つながりカフェ ～フェスタ参加団体わくわく交流会～

日時：2016年6月13日（月）19：30～21：30

会場：今津東コミュニティセンター ホール

参加：28名（17団体） 参加費：100円（コーヒー代）

目的：・今年度のフェスタのテーマ共有

- ・【災害時、避難所でできることワークショップ】を通じて、お互いの「あなたのチカラ」を聞きだし合い、交流を図る。

内容1. 実行委員会からフェスタへの思い、フェスタのテーマを発表

2. つながりカフェタイム（災害時、避難所で出来ることワークショップ）

3. 各グループの発表

～イベント当日の様子～



②たかしま市民活動フェスタ2016 参加団体打合せ会

日時：2016年8月8日（月）19：30～21：30

会場：今津東コミュニティセンター ホール

参加：28名（22団体）

目的：・フェスタへの思いと目指すことを共有。

・各フロアの当日レイアウトや流れの共有と相談・打合せをすることで、当日のイメージを持ってもらう。

・各団体同士の交流を図る。

内容1. 実行委員会からフェスタへの思い、フェスタの目指すことを発表

2. 各フロア毎にミーティング

3. 各グループの発表・共有

～イベント当日の様子～



③第3回つながりカフェ ～各階のオリジナル看板づくり～

日時：2016年9月17日（土）19：30～21：30

会場：今津東コミュニティセンター ホール

参加：48名（22団体） 参加費：200円（コーヒー・お菓子代）

目的：・今年度のフェスタの思いと、目指すことを共有

・フェスタ当日に使う看板を全員で作ることで、当日にむけて意気込みをもっていただくことと、団体同士の交流。

内容1. 実行委員会からフェスタへの思い、目指すことの共有。

2. つながりカフェタイム（各フロアオリジナル看板づくり）

3. 各グループの発表

～イベント当日の様子～



④参加団体交流会「もっとつながりカフェ」

日時：2016年11月12日（土）16：00～17：00

会場：今津東コミュニティセンター ホール

参加費：200円（お茶、コーヒー、赤い羽根クッキー代）

参加者：31名（15団体）

目的：フェスタ当日では交流できなかった団体同士の交流と、フェスタをふり返っての感想を共有・来年のフェスタに向けて話し合う場。

内容：それぞれが自己紹介、赤い羽根クッキーと「あなたのチカラおしえてコーナー」の紹介、インタビュームービーを一部上映、フェスタの感想一言インタビュー。

⑤第4回つながりカフェ ～あなたのチカラいいね！シェアさせて～

日時：2017年3月18日（土）13：30～16：00

会場：今津東コミュニティセンター ホール

参加：28名（14団体） 参加費：200円（コーヒー・お菓子代）

目的：・今年度のフェスタのふり返りと、インタビュームービーの上映。

- ・インタビュームービーを通して団体同士が何に取り組んでいるのかを知り、交流していただくこと。
- ・フェスタ2017実行委員の募集。

内容1. 実行委員会からフェスタのふり返り。

2. 青年協議会とJRC部からインタビュームービー上映会のふり返り
2. つながりカフェタイム（グループ毎に別れ、各団体へのメッセージカード作り）
3. 各グループの発表・共有（メッセージカードの受け渡し）
4. フェスタ2017実行委員会の案内・募集

～イベント当日の様子～



(3) 生活支援コーディネーター事業（第1層／市域）

高島市内の生活支援や介護予防サービスを、市民の人材や市民活動団体が持続的に担う体制を整える目的で、市民によるさまざまなサービスを提供している団体、グループの把握とネットワーク化をめざして、高島市地域包括支援課の依頼を受け、第1層の生活支援コーディネーターとして活動した。

平成28年度第1層生活支援コーディネーター：坂下靖子

①高島市制生活支援体制整備協議体

毎月、生活支援コーディネーター2名と地域包括支援課で定例会を持ち、高島市生活支援体制整備協議体会議の内容やグループワークで検討する事項などについて打ち合わせた。

事前打合せ 4月26日（火）9:30～11:30 市役所

計画と予算について

第1回定例会 6月13日（月）13:30～15:30 市役所

第1回協議体会議の内容について

第1回生活支援体制整備協議体会議

7月6日（火）14:00～16:00 新旭公民館

生活支援コーディネーターと生活支援体制整備協議体の役割について など

第2回定例会 7月15日（金）10:00～12:00 市役所

第2回協議体会議の内容について、高島市の資源マップについて

第3回定例会 8月19日（金）9:30～11:30 市役所

資源マップのデータリストについて、3者が把握するデータ一元化

第1回第1回生活支援コーディネーター学習・情報交換会 県民交流センター

9月7日（水）13:30～16:30

各市町の生活支援コーディネーターの実践と課題を共有

第4回定例会 9月16日（金）9:30～11:30 市役所

第2回協議体会議での資源マップの活用について

第2回生活支援体制整備協議体会議

9月29日（木）14:00～16:00 新旭公民館

サービス事業主体者による活動報告、地域資源マップから考える

第2回滋賀県生活支援コーディネーター養成研修

10月15日（土）、16日（日） 滋賀県庁

第5回定例会 10月18日（火）9:30～11:30 市役所

次年度事業計画について、第2層協議体について、視察研修について

先進地視察 10月26日（水）すずの家訪問

ボランティアグループすずの会（神奈川県川崎市）

第6回定例会 11月16日（水）9:30～11:30 市役所

第3回協議体会議の内容とグループワークについて

第7回定例会 12月5日（水）14:00～16:00 市役所

第3回協議体会議のグループワークについて

第3回生活支援体制整備協議体会議

12月9日（金）13:30～15:45 新旭公民館

視察報告、地域内で多様な組織との連携による課題解決を考えるワーク

移動・外出を多様な生活支援サービスで推進するセミナー in 神奈川

12月22日（木）13:30～16:30 横浜市健康福祉総合センター

第8回定例会 平成29年1月17日（火）14:00～16:00 市役所

第4回協議体会議の内容について、資源マップの進捗について

第2回生活支援コーディネーター学習・情報交換会

1月18日（水）14:00～16:30

滋賀県長寿社会福祉センター

高島市集落機能再編・強化推進事業等視察研修

2月1日（水）13:00～16:00

NPO 法人みんなの集落研究所（岡山県岡山市）

第9回定例会 2月13日（月）14:00～16:00

第4回協議体会議の内容について、資源マップの進捗について

資源マップの相談 2月22日（水）10:10～12:00 今津東コミュニティセンター

琵琶湖環境科学研究センター 金さんの協力で作成中の資源マップについて

第2回介護予防・日常生活支援事業にかかる事業所説明会

2月20日（月）13:30～15:00 今津老人福祉センター

生活支援体制整備事業に係る市町合同情報交換会

2月28日（火）14:00～16:30 滋賀県農業教育情報センター

県内の生活支援体制整備事業担当課と生活支援コーディネーターの情報交換

第10回定例会 3月7日（火）14:00～16:00 市役所

第4回協議体会議の内容について、第2層協議体について検討

第4回生活支援体制整備協議体会議

3月10日（金）13:30～15:30 新旭公民館

1年間の振り返り、第2層協議体の体制づくりについて

②ふれあいの居場所&助け合い交流会

～お互いさまで、無理なく長く続けるために～

高島市包括支援課と連携し、市内のふれあいの居場所、地域サロンや地域カフェなどを運営している団体やグループの交流会を開催した。事例を聞き、運営やスタッフを増やす工夫などについて情報交換し、持続可能な運営のためのつながりづくりを目的とした。

日時：2016年8月4日（木）13:30～16:00

会場：今津東コミュニティセンター ホール

事例紹介：森田徳治さん（お互いさんのまちづくりの会／東近江市鑄物師町）

参加者：14名

参加者の意見や感想など

- ・個人や小さなグループで運営されるサロンには、地域の困りごとや情報が集まるので、保健師さんなど連携できればと考えている。
- ・地域のカフェがまちづくりになるという考え方がいい。地域のことや、地域のこれからを話す場にしたい。
- ・男性はグランドゴルフに集まれる。その後にカフェに誘っている。男性を地域の活動に巻き込みたい。 など



③それぞれの工夫や出会いをヒントにしましょう！～ふれあいの居場所交流会～

市内のふれあいの居場所、地域サロンやカフェを運営している団体、グループの相互のネットワークを深めることを目的に交流会を開催した。交流会では、お互いの居場所やサロンを見学し合いたいと、連絡先の交換などが行われていた。

日時：2017年2月21日（火）15:00～16:30

場所：憩い処あかり（新旭エスパ内）

参加者：11名

参加者の感想など

- ・人が集まる場の活動には、スタッフの努力が大きいと思う。その内容が情報として、もっと交換できればよい。
- ・新しい立ち上げ、古い知恵と工夫、それぞれが参考になることが多く、勉強になった。
- ・これからの定期的な開催をしてほしい。
- ・まだまだ埋もれた人材、地域活動等もあると思うので、発掘に努めると共に、開催もいろいろな地域へ出かけても良いのでは。



4. 研修事業

(1) 実務講座開催

①手に取りたくなる!チラシのつくり方講座(2回連続講座)

日時：第1回 平成28年10月6日(木) 19:30~21:30

第2回 平成28年10月13日(木) 19:30~21:30

会場：安曇川公民館 視聴覚室

参加人数：第1回16名、第2回12名

講師：祖父江立美さん(うーび企画代表)

参加費：一般1回500円(2回参加800円)、会員1回400円(2回参加700円)

◆目的

市民活動団体、自治会、ボランティアグループなどが効果的なチラシを作成するスキルを学び、参加者を増やし、活動が活発になることを目的に開催した。

◆内容

- ・お互いのチラシを評価
- ・対象を考える
- ・レイアウトを考える
- ・タイトル、キャッチコピーの付け方
- ・情報発信は地域活性化

◆アンケート結果

回答者 26名

問 内容について

大変よかった 19名、良かった 7名、ふつう 3名、あまり良くなかった 0名

自由記述

- ・情報発信で地域をつないでいくという考えが、自分達には欠けていたことに気づいた。
- ・たくさんある情報の整理の方法が詳しくわかりました。
- ・自分のチラシの評価をしてもらえたのが良かった。
- ・こうすれば良いと具体的なヒントをたくさんもらったので、解決できそうです。
- ・伝えたいこと(お得なことや違いなど)、売りを大きく書いて、そこから考えてもらうようにしないといけないことがわかりました。



②もっと活動を発信したい！インターネットを使った情報発信講座（2回連続講座）

日時：第1回 平成29年1月18日（水）19：00～21：30

第2回 平成29年2月2日（木）19：00～21：30

会場：今津東コミュニティセンター ホール

参加人数：第1回15名、第2回11名

講師：松崎和弘さん（合資会社ドットラボ代表）

参加費：一般1回500円（2回参加800円）、会員1回400円（2回参加700円）

◆目的

市内の NPO やボランティアグループのインターネットでの情報発信力を高め、多様な年代、地域を越えた人々への発信をすることで、参加者や賛同者を増やし、活動を活発にすることを目的に開催した。

◆内容

- ・インターネットの発信方法 ・効果とリスク ・ブログ作成（滋賀咲くブログで作成）
- ・ホームページの作成（Wix での作成）

◆アンケート結果

回答者 9名

問 内容について

大変よかった 5名、良かった 1名、ふつう 1名、あまり良くなかった 0名

自由記述

- ・ブログの作成はたいへん参考になりました。
- ・実践的な内容で非常に良かったです。
- ・早速、作ってみたいと思いました。
- ・短い時間でも、効果的に分かりやすく教えていただけてよかった。
- ・引き続き、もっと教えてほしいです。



③寄付を集めて活動を広げたい！共感と寄付を集める基礎講座（2回連続講座）

日時：第1回 平成29年2月9日（木）19：30～21：30

第2回 平成29年2月16日（木）19：30～21：30

会場：今津東コミュニティセンター ホール

参加人数：第1回7名、第2回7名＋発表者5名

講師 戸田由美さん（認定ファンドレイザー、高島市職員）

◆目的

市民活動やボランティアグループが寄付の基本を学び、寄付を集めるための活動を実施することで、共感者を増やし、活動を活発にすることを目的に開催した。また、市内の団体が取り組む寄付を集める事例を紹介し、身近な成功事例の共有を目的とした。

◆内容

- ・ファンドレイジングの基礎および事例紹介などの講義。
- ・自分や団体、グループの夢、目的の整理
- ・市内寄付事例
 - ・ヴォーリズ今津郵便局の会（クラウドファンディング）
 - ・NPO 法人結びめ（クラウドファンディング）
 - ・おひさま発電所をつくろう！（（一社）市民エネルギーたかしま、NPO 法人元気な仲間）
 - ・赤い羽根募金百貨店プロジェクト（高島市共同募金委員会）

◆アンケート結果

回答者 15名

問 内容について

大変よかった 9名、良かった 5名、ふつう 0名、あまり良くなかった 0名

自由記述

- ・事業に取り組む意義と心構えを再認識できる内容でよかった。
- ・具体的な事例を聞き、ファンドレイジングの総論が聞けて良かった。
- ・たいへん分かりやすく、ワークシートもしながら楽しい時間でした。
- ・講師の講座は分かりやすく、元気になります。自分の活動のミッションやビジョンを考え直し、整理して、戦略的に取り組みたい。



5. 高島市まちづくり推進会議事業

持続可能な高島市のために、市民と行政は何ができるのか、何から始めればいいのか、課題の整理とそれぞれの役割、取り組むべきことを明らかにするための場として平成27年度から開催された。平成28年度は一体感グループと市民協働課、たかしま市民協働交流センターが事務局として運営を進めた。

<まちづくり推進会議>

第3回 10月29日(土) 16:15~17:45 今津東コミュニティセンター
内容: 推進会議の現状とこれから、協働提案事業の取り扱いについて

第4回 平成29年3月11日(土) 15:30~17:30 新旭公民館
内容: グループ活動報告、意見交換(ワールドカフェ)

<運営委員会>

第3回 8月3日(水) 10:00~12:00 新旭公民館
内容: グループ協議の経過、これからのスケジュール、一体感グループの役割など

第4回 9月26日(月) 19:30~21:30 今津東コミュニティセンター
内容: 推進会議の原状とこれからについて、グループ会議の検討内容共有など

第5回 11月14日(月) 19:30~21:00 今津東コミュニティセンター
内容: 報告書の作成について、報告会の開催についてなど

第6回 平成29年1月31日(火) 19:30~21:00 新旭公民館
内容: 報告書の作成について、報告会の内容についてなど

<事務局会議>

日時: 5月16日(月) 16:00~17:30 高島市社会福祉協議会
内容: 今後の進め方について

日時: 8月16日(火) 15:00~17:30 高島市社会福祉協議会
内容: 課題の確認と運営体制について

日時: 9月1日(木) 19:30~21:30 安曇川公民館
内容: 今後のスケジュール確認、推進会議の目的について

日時: 9月9日(金) 13:30~15:30 高島市社会福祉協議会
内容: 第4回運営委員会の打ち合わせ

日時：10月20日（木）19：30～21：30 安曇川公民館

内容：推進会議の現状とこれから、協働提案事業の進め方、総合計画への反映についてなど

日時：12月8日（木）19：00～20：30 安曇川公民館

内容：報告書進捗確認、報告内の内容確認、

日時：平成29年1月19日（木）19：00～21：00 安曇川公民館

内容：報告書、報告会の内容確認、第2期推進会議について意見交換

日時：平成29年2月15日（水）19：00～21：00 安曇川公民館

内容：報告書、報告会の内容確認、第2期推進会議について意見交換

日時：平成29年2月28日（火）19：00～20：30 新旭公民館

内容：報告会について打ち合わせ

日時：平成29年3月15日（水）10：00～12：00

京都ソーシャルイノベーション研究所

内容：京都市未来まちづくり100人委員会の組み立て、その他の地域における市民会議の仕掛けについて

日時：平成29年3月29日（水）10：00～12：00

内容：第2期推進会議について

<グループ会議への参加>

【自然】 6月13日（月） 9：30～ 朽木支所

10月17日（月）19：30～ 朽木支所

【子育て】 6月20日（月）19：30～ 安曇川公民館

1月12日（木）19：30～ 今津支所

【若者定住】 6月21日（火）19：30～ 新旭公民館

8月30日（火）19：30～ 新旭公民館

【観光】 6月24日（金）13：30～ 市役所

8月25日（木）13：30～ 今津東コミュニティセンター

10月14日（金）13：30～ 新旭公民館

【高齢者】 1月11日（水）19：00～ 安曇川公民館

【一体感】 8月 7日（水） 9：00～ 安曇川公民館

6. たかしま・未来・円卓会議事業

(1) 朽木のみんなと円卓会議

平成28年度は、朽木地域で多様な人々が地域のことについて対話する場づくりを、〈哲学対話を広める〉〈古写真を使った参加型ワーク〉〈地域調査〉の3つのテーマで実施した。

〈哲学対話を広める〉では、多様な世代を交えて対話しやすい雰囲気づくりのための手法を広げることが目的に開催した。〈古写真を使った参加型ワーク〉では、地域に残る写真を使い、一人ひとりが感じている朽木の変化や残したいものを考える場づくりをした。対話や古写真のワークをとおして、参加者が多様な地域の価値に気づく機会となった。

〈地域調査〉では、次年度に朽木の暮らしの持続可能性を考え、話し合うことを目的に、朽木地域の人や物の「移動」について多様な住民に聞き取り調査を実施した。また、地域への意識調査アンケートを行った。これらの調査により見えてきた地域の現状や人々の意識を図式化し、次年度の話し合う材料としていく。

〈哲学対話を広める〉

◆安心して対話を楽しむ つながりカフェ～いろんな人がいるんだな～

日時 5月23日(月) 19:00～21:30

会場 朽木ふれあいセンター

参加者 16名

講師 梶谷真司さん(東京大学)

- ・話し合いの場を作る～哲学対話という手法の意義
- ・哲学対話体験

(疑問を出し合い、テーマを決定)

テーマ「みんなどうやって結婚を決めていったんだろう？」で対話



◆朽木中学校職員研修

日時 7月11日(月) 15:30～17:00

場所 朽木中学校

参加者 教員9名

講師 梶谷真司(東京大学)

- ・「学校現場で哲学対話に取り組まれる意義」について
- ・哲学対話の体験



◆安心して対話を楽しむ つながりカフェ～私も職場や地域で対話してみようかな～

日時 7月11日（月）19：00～21：30

会場 高島市朽木支所

参加者 7名

講師 梶谷真司さん（東京大学）

- ・質問ゲーム ・哲学対話の体験
（疑問を出し合い、テーマを決定）
テーマ「実はわたし〇〇なんです」



◆生活支援ボランティアででん虫 定例会で哲学対話

日時 7月12日（火）10：00～12：00

参加者 10名

講師 梶谷真司さん（東京大学）

- みんなに聞きたいことを出し合い、テーマを決定
テーマ「でん虫のことどう思ってる？」



◆安心して対話を楽しむ つながりカフェ～絵本から始まる対話を経験してみよう～

日時 9月27日（火）19：30～21：30

会場 朽木ふれあいセンター

参加者 6名

進行 坂下靖子（たかしま市民協働交流センター）

- ・安心して対話するために ・哲学対話体験
（絵本「おおかみと7ひきの子ヤギ」について疑問を出し合い、テーマを決定）
テーマ「悪者ってなにもの？」で対話

<古写真を使った参加型ワーク>

◆朽木ですっと、残していきたいものってなんだろう

世代をつなぐ 朽木の今昔写真

第1回「昔の写真を見て語ろう」

日時 7月30日（土）13：30～16：00

場所 市場集会所

参加者 21名

- 内容 ・昔の写真を見る意義
・昔の写真と今の写真を見てお話ししよう
・朽木で変化したもの、残したいものなどを話ししよう

昔の写真を見て、その頃の町の様子や人々の暮らしなどについて、楽しく話していただいた。変化したものや残したいものについては、「生活の中の行事を伝えたい」「子どもたちが少なくなった」「車が普及して便利になり、遠くへ買い物に行くため地域から店が無くなってしまった」「農業する人が減り、勤め人が多くなり、地域の行事を休日に変えるようになった」などが上げられた。



◆朽木ですっと、残していきたいものってなんだろう

世代をつなぐ 朽木の今昔写真

第2回「今の写真を撮って昔の写真と比べてみよう」

日時 8月20日（土）13：30～16：00

場所 市場集会所

参加者 11名

内容 ・古写真の場所を訪ね、現在の写真を撮る。

写真1. 宮前坊区の瀬々杵神社の祭 写真2. 高岩橋への道路

写真3. 岩瀬の街並み

写真4. 朽木村制100周年タイムカプセル設置板

・写真を比較しながら考えたことについてのグループ別に対話する。

グループ毎に古写真を見て、場所を特定し、車で乗り合わせて移動し、各地の写真を撮ってこられた。現地を訪ねることで、昔の様子や変化したことなどの話が膨らんでいた。



◆朽木ですっと、残していきたいものってなんだろう

世代をつなぐ 朽木の今昔写真

第3回「私が未来に残したい風景やもの、ことの写真」

日時 9月19日（月・祝）13：30～16：00

場所 市場集会所

参加者 11名

内容 ・参加者が持参した写真を模造紙に貼り、写真についてお互いに説明

・未来の人に向けてメッセージ作成

・メッセージの発表

水田が広がる風景、今年の盆踊りの風景、とち餅の写真、お盆のお供え、水害の写真などさまざまな写真が持参された。未来に残したい思いを未来の人へ向けてのメッセージとして発表しあうことができた。30代～70代の方がそれぞれに地域への思いを語りあう時間となった。



◆朽木ですっと、残していきたいものってなんだろう
第1回「むかしの写真を見ながら、お話ししよう」
(朽木西小学校草の根文化祭にて)

日時 10月29日(土) 12:15~14:15

場所 朽木西小学校

参加者 約60名

- 内容
- ・昔の写真を見て「変わったもの」「変わらないもの」を話しましょう。
 - ・今は残っていないものはなんでしょう。
 - ・写真を見て思ったこと、考えたことを話しましょう。

朽木西小学校草の根文化祭での企画として、PTA 幹事会の方々と話し合い、当日を迎えた。地域内での広報もあり、地元の方、移住された方、地域外など幅広い参加があった。参加者アンケートでは「良い時間になった」「興味深く話が聞けた」「以前の田園風景を取り戻してほしい」などの声が寄せられた。



◆朽木ですっと、残していきたいものってなんだろう
第2回「針畑地域でここが変わったなと思える風景や暮らしの写真を持ち寄り、お話ししよう」

日時 11月19日(土) 15:00~17:00

場所 中牧休憩所

参加者 17名

- 内容
- ・針畑地域の昔の風景と今の風景を見比べてみよう
 - ・何が変わったのか、いつ頃から変わったのかを話しましょう。

上針畑防災福祉組のメンバーと企画を検討し開催した。昔を回想するだけでなく、変化してきたことを出し合う機会を持ち、次の未来へ残したいものを考える機会につなげる時間となった。参加者のうち半数が70代以上。第3回の未来を考える場では、40-50代の方や地域から離れた方にも声をかけた。



◆朽木ですっと、残していきたいものってなんだろう
第3回「残したい風景や暮らしなど、朽木で残したいことやものについてお話ししよう」

日時 2017年2月6日(月) 13:00~15:30

場所 朽木西小学校官舎

参加者 13名

- 内容
- ・1回、2回の振り返り
 - ・針畑地域への移住を考える若い夫婦に対して、針畑地域の「売り」を紹介しよう。
(風景や祭りや集会など多様な写真から1枚を選び、紹介する)

参加者は40代から70代の方、地元の方、退職後のUターンの方、移住者など多様だった。改めて、一人ひとりが地域を紹介するのを聞きあい、地域に対する思いやよいイメージを持ち合うことができた。



<地域調査>

朽木の人やものの「移動」の変化や暮らしの変化についてヒアリングをした。また、朽木に暮らす人々の地域への意識についてアンケート調査を行った。次年度に向けて調査結果を見やすく表す方法を検討した。

◆「糸びす顔で笑翁会」でのヒアリング

日時 6月14日（火）13:30~14:00

場所 朽木保健センター

内容 「糸びす顔で笑翁会」にて30分間、ヒアリングを行った。

- ・ヒアリングにおける地域の方の反応を知る
- ・ヒアリング方法、記録の方法などについて検証する
- ・朽木漁業協同組合作成の安曇川朽木釣り場案内地図を参考に使った。

対象 75歳以上の朽木住民 33名

◆古川ふれあいサロンでのヒアリング

日時 8月25日（木）10:00~11:00

場所 古川区集会所

内容 昔と今の買い物、通院、その他の移動に関する変化について聞き取る。

対象 70代の古川地区の方 14名



◆「糸びす顔で笑翁会」でのヒアリング

日時 10月18日（火）13:00~14:00

場所 朽木保健センター

対象 75歳以上の朽木住民 39名

内容 昔と今の暮らしの変化について聞き取る。

◆朽木消防団へのヒアリング

日時 11月22日（火）19:00~21:00

場所 朽木農民研修センター

対象 朽木消防団 3名（40~60代）

- ・地域の変化（もの、こと、人、自然）について出し合う
- ・今後地域で起きそうな変化について出し合う

地域の変化では「減」という言葉が非常に目立っていた。今後のことでは、朽木についての情報発信、鹿などを資源として活かすことなどが上げられ、可能性について具体的に話し合う機会を持つ必要性を感じた。



◆朽木地域意識調査

朽木地域に暮す中学生以上の住民を対象に、地域に対する意識調査を行った。調査結果について現在、大阪大学 上須道徳氏により集計、分析作業中である。

手法：朽木地域全戸にアンケート用紙を配布。返信用封筒にて回収。

対象：中学生以上の住民

期間：2月25日～3月10日

協力：大阪大学、高島市朽木支所、高島市市民協働課、朽木中学校など

回答：412名

運営体制

総括：たかしま市民協働交流センター

地域パートナー：朽木住民福祉協議会、高島市社会福祉協議会

研究者チーム総括：琵琶湖環境科学研究センター 木村道徳

○哲学対話

協力：東京大学 梶谷真司

○古写真を使った参加型ワーク

総合地球環境学研究所 熊澤輝一、鎌谷かおる

○地域調査

大阪大学大学院工学研究科附属オープンイノベーション教育研究センター 上須道徳

立命館大学政策科学部 小野 聡

(2) たかしまの森へ行こう！～森と人がつながるプロジェクト～

(前たかしま森林資源活用プロジェクト)

◆目的

「平成26年度 たかしま・未来・円卓会議」で、参加者から今取り組むべき地域課題の一つとして【高島市内に放置された森林】があげられた。平成27年度から、課題となる【森林】を資源と捉え、【木質バイオマスエネルギー】や【森林体験フィールド】など、森林の多面的機能の活用を通じた、森林所有者と生産者、販売者、消費者、利用者など様々なステークホルダー(利害関係者)の連携を図りながら持続可能な森林の保全と活用となる、以下の3点を目指して活動してきた。

- ① 市内の森林資源を活用する個人や組織、事業者のネットワーク化
- ② 高齢者や障がい者、生活困窮者等の雇用や生きがいにつながる森林資源を活用した仕組み(小さな仕事)づくり
- ③ 森林の過剰伐採の防止や生物多様性、琵琶湖の水源等を含めた資源管理の仕組み検討
特に、今年度は【より多くの高島市民に山や森に関心を持ってもらうこと】を目的に、山、川、湖の視点から森林とのつながりを学ぶ勉強会を行った。

◆協力組織

滋賀県立琵琶湖環境科学研究センター、総合地球環境学研究所、結いの里・椋川、高島市森林組合、総合地球環境学研究所、くつき木の駅実行委員会、滋賀県西部・南部森林整備事務所、NP O法人麻生里山センター、高島市森林水産課、高島市市民協働課

◆会議報告

【4/14】今年度事業の進め方についての会議

内容:昨年度のふり返りと今年度の事業目標についての話し合い。

【5/10】今年度事業の進め方についての会議 出席者7名

内容:運営メンバーの、立場や組織としての目標の共有・話し合い。

【5/17】たかしま森林資源活用プロジェクト会議①

内容:今年度の事業に関わって欲しい人のピックアップ、名称変更について検討。

【5/31】たかしま森林資源活用ポータルサイト打合せ

内容:ポータルサイト企画書(案)の共有と、事業目標の確認・共有。

【6/3】たかしまモリソン会議① 出席者9名

内容:次回勉強会についての話し合い。ポータルサイト開設の検討。

【6/23】高島里山資源マップ情報交換会 出席者10名

内容:それぞれの事業毎のマップ構想についての話し合い。

【9/15】たかしまの森へ行こう！運営会議① 出席者11名

内容:今後の第2回・第3回勉強会・ポータルサイトの運営についての話し合い。

【11/24】たかしまの森へ行こう！運営会議② 出席者4名

内容:第3回勉強会・ポータルサイトの定期更新についての話し合い。

森へ行こう！フェスタ企画の検討。

【12/16】第3回勉強会の打合せ

内容:第3回勉強会の具体的な進行やタイムテーブルについての話し合い。



【11/24】たかしまの森へ行こう！運営会議② 出席者4名

内容：第3回勉強会・ポータルサイトの定期更新についての話し合い。

森へ行こう！フェスタ企画の検討。

【2017/1/23】たかしまの森へ行こう！運営会議③ 出席者10名

内容：第3回勉強会の進行確認。ポータルサイト有料化の検討。

森へ行こう！フェスタ企画の検討。

【2/22】麻生里山センターで話し合い 出席者：麻生里山センター石脇、坂下・三上

内容：ユリノキまつり(事業)と森へ行こうプロジェクトで一緒に出来ることを話し合った。

【3/22】たかしまの森へ行こう！運営会議④ 出席者8名

内容：ユリノキまつりの出展内容の話し合い。来年度の事業計画について

◆勉強会の目的

「山」「川」「湖」の3つの視点から、森林の現状や課題を多角的に学ぶ機会を提供し、市民の森林への関心を広げる目的で実施した。



【たかしま・未来・円卓会議たかしまの森へ行こう！第1回勉強会】

高島トレイルとガイドビジネスを知ろう！＜テーマ「山」＞

＜日時＞7/25(月) 10:00～12:00

＜場所＞マキノ高原

＜参加者＞20名(内スタッフ3名)

＜講師＞前川 正彦氏 【マキノ高原観光株式会社】

＜イベント内容＞

講師の前川氏とともに山を歩き、ガイドを通じて森林への学びを深めた。また、昼食(交流会)では「トレイル弁当」を通じて高島でビジネスをするための話を学んだ。高島でのガイド業を始めたときの話などもあり、運営メンバー含めて、ガイドという仕事に興味を持たれる方も多かった。



【たかしま・未来・円卓会議たかしまの森へ行こう！第2回勉強会】

川の漁師さんに聞く、森の話 ～川からみえる森の変化～＜テーマ「川」＞

＜日時＞10/8(土) 10:00～12:00

＜場所＞山里暮らし工房風結い

＜参加者＞20名(内スタッフ5名)

＜講師＞佐野 昇氏 【広瀬漁業協同組合 組合長】

＜イベント内容＞

川での仕事(遊漁)をしながら感じる山の変化や、今後の森林課題に

対しての向き合い方などを話された。また、獣害対策としての鹿の罾猟や獣害の影響についてのお話を聞いた。意欲的な参加者が多く、質問や意見が多かった。お話は、森林資源や山の未来について危機感があり、参加者全体に当事者意識がようやく芽生えた勉強会となった。



【たかしま・未来・円卓会議たかしまの森へ行こう！第3回勉強会】

～びわ湖の漁師に聞く湖と森のつながり～＜テーマ「湖」＞

＜日時＞2017 年 2/4(土) 10:00～12:00

＜場所＞安曇川三和漁港

安曇川世代交流センター

＜参加者＞17名(内スタッフ2名)

＜講師＞中村清作氏【滋賀県漁業協同組合連合青年会 会長理事】

三枝仁氏【滋賀県農政水産部水産課 水産振興係副主幹 水産業普及指導員】

＜イベント内容＞

安曇川三和漁港にて乗船体験とえり漁見学、湖魚の選別見学をした。水揚げした湖魚を安曇川世代交流センターにて調理実習。昼食に湖魚料理を食べた後、三枝仁氏によるびわ湖と漁師、森とのつながりについて勉強会を行った。参加者は調理実習では積極的に湖魚の調理を学び、勉強会でも質問や意見が多く、学びが多かった勉強会となった。



7. 協働コーディネート事業

① 協働セミナー

日時：11月30日（水）19：30～21：30

会場：今津東コミュニティセンター ホール

講師：永井美佳さん（社会福祉法人大阪ボランティア協会 事務局長）

内容：「市民主体の協働型まちづくりを考える」

グループセッション

「高島市において市民主体の協働型まちづくりを実現・展開していくためには」

②平成28年度実施 協働提案事業中間点検

・発酵つながり事業 11月30日（水）13：00～ 市役所

②-1 平成28年度実施中間点検・平成29年度実施事前応募相談

・ヴォーリス通りにぎわい再生事業

11月28日（月）15：15～ 市役所

ヴォーリス今津郵便局の会

・古紙類等拠点収集場所を活用したプラスチックボトル分別収集啓発事業

11月29日（火）14：00～ 市役所

高島市シルバー人材センター

③平成29年度実施市民協働提案事業事前相談

・移住者確保のための移住見込み者リスト作成事業

11月25日（金）9：00～ 市役所

認定NPO 法人eネットびわ湖高島

④平成29年度実施市民協働提案事業 プレゼンテーション・審査会

日時：12月20日（火）10：00～15：30

会場：新旭公民館 多目的ホール

アドバイザー：坂下靖子

⑤平成29年度実施 市民協働提案事業 打合せ

事業名：プラスチックボトル分別収集啓発事業により区・自治会への収集袋設置

2月15日（水）9：00～10：30 市役所

高島市シルバー人材センター

事業名：ヴォーリス通りにぎわい再生事業

2月15日（水）15：00～16：30 市役所

ヴォーリス今津郵便局の会

事業名：移住者確保のための移住見込み者リスト作成事業

2月17日（金）13：30～15：00 市役所

認定NPO 法人eネットびわ湖高島

⑥平成28年度市民協働提案事業成果発表会

日時：3月24日（金）13：30～15：30

場所：安曇川公民館 カルチャールームA・B

内容：成果報告 3事業

ディスカッション：ファシリテーター 坂下靖子

8. その他

(1) 研修参加記録

高島市における市民活動の支援にならび、地縁型コミュニティの支援を見据えた研修として、視察研修への参加や福祉関係の委員会に積極的に参加した。

◆研修内容

①市民活動支援センター意見交換会・世話人会

- ・第1回世話人会 4月15日（金）県民交流センター
- ・第2回世話人会 7月8日（金）県民交流センター
- ・第3回世話人会 2月2日（木）県民交流センター
- ・第1回意見交換会 6月10日（金）県民交流センター
内容：市民活動センターの機能について
- ・第2回意見交換会 8月29日（月）長浜市役所
内容：市民活動センターの地縁組織への支援について
- ・第3回意見交換会 12月15日（木）草津市立まちづくりセンター
内容：ホワイトボードミーティングベーシックセミナー

②高島市集落機能再編・強化推進事業等視察研修

平成29年2月1日（水） NPO法人みんなの集落研究所（岡山市）

内容：岡山県における地域自治組織への支援と生活支援コーディネーター活動について

③民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律説明会

平成29年2月27日（月） 大阪合同庁舎第4号館

内容：内閣府休眠預金等活用準備室から説明があった。

④協働の視点で考える課題解決ワークショップ

平成29年3月21日（火） 滋賀県庁北新館

内容：「協働」についての理解を深め、ワークショップで課題解決の道筋を学んだ。

(2) 外部委員会等参加記録

①高島市福祉のまちづくり推進委員会

第13回 5月19日（木）10：00～12：00 高島市役所高島支所

第14回 10月21日（金）10：00～12：00 高島市役所高島支所

②つながり応援センターよろず運営委員会

第1回 5月19日（木）13：30～16：00 高島市役所高島支所

第2回 7月 7日（木）13：30～16：00 高島市観光物産プラザ

第3回 10月21日（金）13：30～16：00 高島市役所高島支所

第4回 1月13日（金）13：30～16：00 高島市観光物産プラザ

第5回 3月 6日（月）13：30～16：00 高島市観光物産プラザ

③つながり応援センターよろず「子どもの貧困対策部会」

学習会 9月11日(日) 14:00~16:00 今津東コミュニティセンター

「子どもの生きる力を育む、地域づくり研修会」

第2回 8月30日(火) 13:30~15:30 高島市観光物産プラザ

第3回 10月31日(月) 15:30~17:30 高島市観光物産プラザ

第4回 12月15日(木) 15:00~17:00 高島市観光物産プラザ

第5回 2月16日(木) 13:30~15:30 高島市観光物産プラザ

④高島市移住定住ネットワーク会議

第1回 8月 2日(火) 19:30~21:30 新旭公民館

第2回 9月28日(水) 19:30~21:30 高島市役所

第3回 2月27日(月) 19:30~21:30 新旭公民館

⑤憩い処あかり事業報告会

3月8日(水) 14:30~17:00

⑥平成28年度滋賀県環境学習等推進協議会

第1回 5月27日(金) 14:00~16:00 環びわ湖大学・地域コンソーシアム

第2回 8月26日(金) 13:00~15:00 大津合同庁舎

9. 地域連携による高校生キャリアデザイン教育支援事業

<目的>

1. 高校生が、高島市内で働く人と出会い、そのキャリアや仕事への思い、やりがいを聞くことで、自らの職業や生き方を考える機会を作る。
 2. 高校生が、市内に多様な事業所があることを知り、市内で働くイメージを持ち、地域で生きる人材の育成をする。
 3. 市内の事業所が高校生の教育に関ることにより、将来を担う地域人材を地域で育てる意識を広げる。
 4. 市民協働の視点から、高島高校、市内の協力事業所、行政の連携を支援する。
- 以上を目的として、本事業を実施した。

<実施日程>

- | | |
|--------|---|
| 4月～5月 | 「Work Life Story in たかしま」の取材対象事業所訪問
高校生キャリアデザイン教育受入れ意向調査 17事業所
(事業説明と受入れ可能人数、時期、学校への要望などをヒアリング) |
| 5月下旬 | 高島高校と相談
(授業の組み立て、実施時期、事業所の意向などについて) |
| 8月 | 高島高校と相談
(2学期に実施する授業内容とスケジュール確認) |
| 9月 | 事業所日程調査、日程調整
<u>高島高校事前授業1回目実施</u> |
| 10月 | 事業所訪問日程調整
高島高校と各事業所からの要望等共有し、調整 |
| 11月 | <u>高島高校事前授業2回目</u> 訪問先を選択し、下調べ
事業所直前確認・調整
<u>9日、15日、17日、22日 4クラス16事業所へ訪問</u>
事業所事後アンケート調査 |
| 12月～1月 | 高島高校事後授業(レポート作成) |
| 2月 | 高島高校と協力事業所意見交換会(7事業所)
(受入後の感想と次年度への取り組み提案など) |
| 3月 | 意見交換会欠席事業所へヒアリングと次年度体制の説明(7事業所) |

(1) 高島高校との相談

- ①4月11日(月) 15:00～16:00 高島高校
・1年生総合学習について ・市民協働課の状況 ・「Work Life Story in たかしま」を使った授業の提案 など
- ②5月25日(水) 16:00～17:00 高島高校
・事業所の高校生受け入れヒアリング結果の共有 ・今後の予定について
- ③8月24日(水) 14:30～15:30 高島高校

- ・授業スケジュールについて
- ・事業所との調整について

④12月13日（火）16:00～17:30 高島高校

- ・事業所アンケート結果の共有
- ・事業所との意見交換会日程について

（2）高校1年生事業所訪問

①1学年事前授業「高島市の人口と産業 今とこれからの高島市」

9月14日（水） 高島高校

市民協働課、地域おこし協力隊

②事前授業 訪問先選択、訪問先調べ学習

11月2日（水） 高島高校

11月8日（火） 高島高校

11月10日（木） 高島高校

11月15日（火） 高島高校

③事業所訪問

11月9日（水）5、6時間目

- ・田中建材株式会社（6名／今津）
- ・JA 西びわこ 本店（5名／安曇川）
- ・今津サンブリッジホテル（9名／今津）
- ・NPO 法人 TSC（8名／今津）
- ・高島市商工会 今津支所（5名／今津）
- ・高島市役所（6名／新旭）



11月15日（火）

- ・パン ドール（8名／安曇川）
- ・高島市民病院（7名／高島）
- ・株式会社ヤサカ（7名／今津）
- ・うねの農園（4名／今津）
- ・高島市役所（ 名／新旭）
- ・安曇川はこぶね保育園（6名／安曇川）



11月17日（木）

- ・パン ドール（6名／安曇川）
- ・高島市社会福祉協議会 今津あいあいタウン（5名／今津）
- ・うねの農園（7名／今津）
- ・びわ湖高島観光協会（8名／新旭）
- ・今津サンブリッジホテル（7名／今津）
- ・NPO 法人 TSC（3名／今津）

11月22日（火）

- ・株式会社澤村（9名／高島）
- ・高島市民病院（4名／高島）



- ・社会福祉法人虹の会（４名／新旭）
- ・びわ湖高島観光協会（８名／新旭）
- ・高島市森林組合（７名／朽木）
- ・高島市役所（８名／新旭）

④事後学習

１２月 ４クラスで訪問記録作成

（３）受入れ事業所アンケート結果 回答：１５事業所

①日程調整について

１１事業所が適当だったと回答。４事業所がもっと早くしてほしいと回答

②受入人数について

１１事業所が適当だったと回答。３事業所がもっと多くてもよいと回答。

③意見、感想など

・高校１年生ということもあり、将来の事をまだ決めていない生徒が大半であるので、高島で様々な働く場所があり、十分な生活環境を構築できることを実際に伝えられたのはよかったと思う。しかし、高校を卒業して一旦は街に出たいという希望が多かったことを考えると、帰って来たくなるようなダイレクトな情報発信を継続して続けていく仕組みの必要性を感じる。

・今回の取り組みを機会に高校一年生から「仕事」というものに少しでも関心を持ってもらえたらとても良いことだと思う。中学生も職場体験などを経験しているが、高校生は体も大人になるのでこのキャリアデザインにおいても、ぜひ職場体験をしてもらい、実際に受け入れ事業者の従業員と交流し、事業主から報酬を受け取ってもらう仕組みが出来ればより現実的に「仕事」を身近に感じてもらえるようになると思う。

・今回の取り組みについてはワークライフストーリーの冊子を中心に活動したため、ある程度の職種に絞られていたが、子ども達自身が興味のある分野を一から自分でコンタクトを取って話を聞きに行くのも面白いと思う。なかなか授業として全員の希望通りに対応するのは難しいかもしれないが。また、今回はクラス別や班別での活動であったため、少なからず該当事業所に興味のない子ども達もいたと思う。クラス別・班別ではなく、個人の行きたい事業所に行けるような仕組みがあると双方とももっとメリットがあるのではないかと思う。

（４）高島高校と協力事業所意見交換会

日時：２０１７年２月１０日（金）１６：００～１７：００

参加：高島高校 教頭、高島市市民協働課 地域おこし協力隊、たかしま市民協働交流センター、協力事業所（７事業所、９名）

内容：出席事業所からの意見

高校からの意見

次年度の取り組みについて



Ⅲ 今津東コミュニティセンター

(1)平成28年度 今津東コミュニティセンター施設利用状況

※利用拒否件数 0件

(2) 利用者アンケート結果

利用者の満足度や意見などを集めるために、アンケート調査を行った。

アンケート実施日 平成 28 年 12 月 20 日

回答人数 30 名

<内容>

1. 性別 男性 6 名 女性 24 名
2. 年齢 60 歳以上 30 名
3. 職業 会社員 1 名、パート・アルバイト 2 名、自営 2 名、無職 24 名、無回答 1 名
4. 住所 高島市内（今津 16 名、新旭 2 名、安曇川 3 名、高島 2 名）
高島市外（西浅井町 1 名） 無回答 6 名
5. 施設利用回数 1 週間に 1～2 回 5 名
1 か月に 1～4 回 22 名
1 年間に 1～4 回 3 名
6. 利用部屋（複数回答） 大ホール 28 名
会議室 3 名
和室（大） 10 名
和室（小） 6 名
7. 満足度 ⑤大満足、④やや満足、③普通、②やや不満、①大変不満
イ.開館日・開館時間 ⑤7、④6、③17、②① 0
ロ.施設予約のしやすさ ⑤7、④6、③14、②1、①0
ハ.施設、設備の使いやすさ ⑤2、④8、③16、②2、①0
ニ.施設の事業・プログラム ⑤2、④8、③16、②2、①0
ホ.施設の清潔さ（掃除状況）⑤7、④9、③12、②1、①1
ヘ.職員・スタッフの対応 ⑤7、④9、③12、②1、①1
ト.施設全体の満足度 ⑤5、④14、③9、②1、①1
8. 東コミセンについての要望及び意見
 - ・3F ホールのエアコンのききが悪い（冬寒く、夏暑い）・・・7 件
 - ・2F の会議室は、隣の部屋の音がうるさい。楽器、コーラスをなどされると会議が出来ない。・・・3 件
 - ・3F ホールのステージの幕がぼろぼろで、発表会をしようとしてもみっともないので直して欲しい。・・・3 件
 - ・施設が古くなったせいか薄暗く、明るい雰囲気がない。特に 1F 展示場。
 - ・駐車場が狭い。
 - ・現在は問題ありません。特になし。
 - ・3F ホールの清掃ができていない。
 - ・利用料金を安くして欲しい。

以上

(3) 1階展示ホール

1階ロビーの展示ホールを市民や館利用者等に開放し、展示会等で活用した。

展示利用の公募は年2回行った。

展示に関する相談は随時受付け、空き期間の無いようスケジュール調整した。

	件数（利用団体数）	入場者数
前期	9 件	のべ約 2600 人
後期	15 件	のべ約 3400 人



平成 28 年度「水彩画サークル彩友」展示風景

2. 自主事業

(1) 市民ミニ講座開催について

①「東コミセンデジタルカメラ勉強会」

今津町在住のアマチュアカメラマン春山太郎氏を講師に、デジタルカメラ勉強会を開催した。たかしま市民活動フェスタでは作品を展示、発表した。メンバー同士は、勉強会以外でも市内各地に撮影会に出かけるなど、自主的に活動を広げている。

	日時	参加人数	内容
第1回	4月13日	8名	作品発表と講評
第2回	5月18日	8名	作品発表と講評
第3回	6月8日	8名	作品発表と講評
第4回	7月13日	8名	作品発表と講評
第5回	9月14日	8名	撮影会（瓜割の滝）
第6回	10月12日	8名	撮影会（畑の棚田） →悪天候の為作品発表会と講評
第7回	11月9日	8名	作品発表と講評
第8回	12月14日	8名	作品発表と講評

第9回	1月11日	8名	作品発表と講評
第10回	2月14日	8名	作品発表と講評
第11回	3月29日	8名	作品発表と講評

②世界の台所

高島市国際協会と共催で、高島市内に在住の外国人を講師に招いて料理教室を開催し、外国文化への理解促進および、外国籍住民と地域住民との交流の機会をつくった。

	日時	参加人数	講師	内容
第1回	5月29日	20名	チャイウット・パリワンタン 他2名（タイ）	トムヤムクン ラープ・ムー
第2回	9月11日	23名	グエン・ティ・ティエン 他1名（ベトナム）	ビーフン・チャー スンサオチュアゴット チャー
第3回	3月22日	19名	ジャン・エリザベス・ディ ッグスホワイト 他1名（ジャマイカ）	オックステイルシチュー ビーンズライス



ベトナム料理の様子



ジャマイカ料理の様子

（２）たかしま市民活動フェスタについて

①デジタルカメラ勉強会写真展示

②.模擬店販売

職員有志で、会場内で炊き込みご飯等の模擬店販売を実施し、来場者との交流を図った。